

データ分析士A種・B種（経営経済）
の資格を青森公立大学が認定します

履修証明プログラム 開講します 2025.4.4～

プログラムの特徴

企業、自治体など様々な組織でDX推進が求められており、それに関わるDX人材へのニーズも高まっています。DX人材はデジタル技術に精通した人だけではありません。組織の特色や業務内容に精通しデジタル技術との橋渡しができる人材、組織の特色を知るために不可欠となる、データ活用に精通した人材もまたDX人材です。

「履修証明プログラム」では、青森公立大学大学院経営経済学研究科の開講科目をパッケージとして学ぶことによって、経営経済に関するデータについての分析手法と能力を、基礎から応用まで効果的に修得し、分析したデータから新しい価値を創造する人々を育成します。修了者には、修得した科目に応じて「データ分析士A種（経営経済）」または「データ分析士B種（経営経済）」の資格を青森公立大学が認定します。



履修方法や申し込み方法等、また科目の詳細は
青森公立大学事務局にお問い合わせください

< 募集時期 >

本学HP等で発表します。
(2025年度履修証明プログラムに関する募集は、2025年3月頃にお知らせする予定です)

< 授業料等 >

入学検定料 : 9,800円 入学料 : 28,200円
授業料 : 履修科目数により異なります
参考) 2024年度については1学期の上限 50,000円
通常の科目等履修生の場合、1科目 29,600円

< 履修期間 >

最短 1年間。春学期（4月）スタートです。

< 出願書類等 >

所定の出願書類を事務局へ直接持参するか、郵送により提出。

< 選考方法 >

出願者について面接等による審査を行います。

2025年度履修証明プログラム 対象科目



開講科目一覧

種別	開講	授業科目の名称	単位数	備考	開講目安※
A種	春学期	統計学特論	2	12単位必修	
		経済統計学特論	2		
		データ処理特論Ⅰ	2		8月～9月集中
		データ処理特論Ⅱ	2		
	秋学期	市場分析論特論	2		
		計量経済学特論	2		
B種	春学期	統計学特論	2	6単位必修	8月～9月集中
		データ処理特論Ⅰ	2		
		データ処理特論Ⅱ	2		
	秋学期	市場分析論特論(①)	2	①or②選択必修	
		計量経済学特論(②)	2		

授業科目概要

授業科目の名称	授業科目の概要
統計学特論	プログラムの入口として、分析に最低限必要な記述統計の基本を確認し、推定や検定といった推測統計を学びます。経営分析や経済問題の例を紹介し、実習もおこないます。
経済統計学特論	経済社会の現象を定量的に分析する手法を学びます。統計データの種類や季節調整値などの基本的な概念、また寄与度分析など白書でもよく目にする手法について扱います。
データ処理特論Ⅰ	統計ソフトウェアRの初歩的なプログラミングと、Rを利用したデータの整理、平均・分散などの統計値の計算、表・グラフの作成、基本的な推定・検定、回帰分析といった統計分析手法について講義します。
データ処理特論Ⅱ	社会調査の手法のうち、主に量的な社会調査の理論と実践を扱います。調査手法や必要な手続きについての知識と技法だけでなく、調査票の設計なども実習を交えて学びます。
市場分析論特論	マーケティングでは、データに基づいた意思決定が広く用いられています。本講義では、マーケティング・リサーチでよく用いられる手法についてRを用いて実践的に学びます。
計量経済学特論	統計的な分析によって経済理論を現実の経済に応用するための手段を学びます。分析フレームの設計や統計ソフトが計算する結果の解釈を中心に、実践的な授業をおこないます。